



規程の改定について

(1) 緊急時対策規程 / Vリーグ機構規約

■ 緊急時対策規程

改定分類	対象箇所	改定内容	
条文変更	第7条(4) [大会の再開と打ち切り]	改訂前	不可抗力により、予定されている公式試合(V・ファイナルステージおよびV・チャレンジマッチを含む)の開催が不可能であると判断された場合は、理事会の決定により大会の打ち切りを行う。
		改定後	不可抗力により、予定されている公式試合(V・ファイナルステージおよびV・チャレンジマッチを含む)の開催が不可能であると判断された場合は、理事会の決定により大会の打ち切りを行う。 大会の打ち切りによりV・チャレンジマッチの開催を中止した場合は、DIVISION間の入替は行わない。
条文変更	第9条(1) [大会成立時の成績認定]	改定前	第8条に基づき大会の成立が認められた場合、チーム・個人成績はともに当該時点において終了した公式試合の成績をもって最終成績とし、別途定める「表彰規程」に則り表彰を行なう。ただし、賞金については社会情勢等を鑑み、理事会の決定により減額もしくは授与しないことがある。
		改定後	第8条に基づき大会の成立が認められた場合、 個人成績は当該時点において終了した公式試合の成績をもって最終成績とし、別途定める「表彰規程」に則り表彰を行なう。ただし、賞金については社会情勢等を鑑み、理事会の決定により減額もしくは授与しないことがある。
新規追加	第9条(2) [大会成立時の成績認定]	-	<p>第8条に基づき大会の成立が認められた場合のチームの順位決定方法は当該シーズンの開催要項の定めに関わらず、以下の通りとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「V・レギュラーラウンドの一部中止または大会の打ち切りを決定し当該リーグに所属するチームの消化試合数にばらつきが出た場合」 V・レギュラーラウンドの順位決定方法は勝率の高いチームを上位とする。2チーム またはそれ以上のチームの勝率が並んだ場合は、セット率の高いチーム、セット率も同率の場合は、得点率の高いチームを上位とする。尚、得点率も同率の場合は、当該チーム間での計算を行い、勝率、セット率、得点率の順で上位を決める。 「V・レギュラーラウンドの一部中止または大会の打ち切りを決定し当該リーグに所属するチームの消化試合数にばらつきが出なかった場合」 V・レギュラーラウンドの順位決定方法は当該シーズンの開催要項に準ずる。 「V・ファイナルステージの一部中止または大会の打ち切りを決定した場合」 V・レギュラーラウンドの順位を最終順位とする。 別途定める「表彰規程」に則り表彰を行なう。ただし、賞金については社会情勢等を鑑み、理事会の決定により減額もしくは授与しないことがある。

■ Vリーグ機構規約

改定分類	対象箇所	改定内容	
条文変更	第9条③ [V1の資格要件]	改定前	V1に参加するに足る競技力を安定的に備えていること。競技力の判定は、原則としてVリーグ機構が主催するチャレンジマッチ(入れ替え戦)によって判定する。 <u>ただし、チャレンジマッチによらない場合は、過去2シーズンのV2における成績が優勝または準優勝であることを必要条件とする。</u>
		改定後	V1に参加するに足る競技力を安定的に備えていること。競技力の判定は、原則としてVリーグ機構が主催するチャレンジマッチ(入れ替え戦)によって判定する。 ただし、V1のリーグ再編に伴うチーム数の変更や、V1チームの休部・廃部もしくはS1ライセンス喪失に伴い、理事会の判断により、V1以外のカテゴリーからS1ライセンス保有チームを昇格させる場合はその限りではない。

【改定理由】

緊急時対策規程第7条

不可抗力により、予定されている公式試合(V・ファイナルステージおよびV・チャレンジマッチを含む)の開催が不可能であると判断された場合のチームの昇降格の取扱いが規程に存在していなかったため、明文化した。

Vリーグ機構規約第9条

条文内に解釈の分かれる表現があったため、明確化した。

緊急時対策規程第9条

現在、レギュラーラウンドの順位決定方法は勝利数の上位チームを上位とすることになっているが、新型コロナウイルスの影響やその他の理由により、大会がシーズン中に中止または打ち切りとなり、チームの消化試合数にばらつきが発生することが想定される。その場合の不平等感を少しでも解消するため、消化試合数にばらつきが発生した際には、勝率による順位決定方法とする様、改定。

(2)ユニフォーム規程

改定分類	対象箇所	改定内容	
条文変更	第10条 〔ショーツの股下寸法〕	改定前	第10条 〔ショーツの股下寸法〕 (1)ショーツの股下寸法は、男子30cm以内、女子25cm以内とする。 (2)前項の基準を満たす場合、ショーツの形状は問わない。
		改定後	第10条 〔ショーツの股下寸法と形状〕 (1)ショーツの股下寸法は、男子30cm以内、女子25cm以内とする。 (2)前項の基準を満たす場合、ショーツの形状は問わない。 (3)ショーツの形状をスコート状にする場合、アンダースコートの色はスコートと異なる色も可とし、第4条1項に定める色の割合に含まない。

【改定理由】

スコートの色とアンダースコートの色を異なる色にしたい旨、チームより要望を受け、ユニフォームのデザイン性の向上を考慮し、改定。

(3)表彰規程

改定分類	対象箇所	改定内容	
条文変更	第2条〔Vリーグ表彰〕 ②個人賞	改定前	シーズンを通して次の表彰項目に値する活躍をした個人に対して表彰を行う。なお、第IX項～XIII項については、V・レギュラーラウンドにおける公式個人技術成績をもとに贈られる。
		改定後	シーズンを通して次の表彰項目に値する活躍をした個人に対して表彰を行う。なお、第IX項～XIII項については、V・レギュラーラウンドにおける公式個人技術成績をもとに贈られる。 第XIV項はスポーツマンシップが称賛され、最も多くのグリーンカードが与えられた選手に贈られる。 XIV)フェアプレー賞 最も多くのグリーンカードを獲得した選手に贈られる
新規追加	ディビジョン別表彰項目および授与品(表)	-	下記を追加。 ・4位チーム表彰(賞金) ・フェアプレー賞(トロフィー)

【改定理由】

2018-19シーズンから実施しているフェアプレー賞を制定。表彰物の見直しも行った。また、4位表彰の授与品が表に存在しなかったため、追加。

(4)理事候補者選考ガイドライン

改定分類	対象箇所	改定内容	
条文変更/ 新規追加	第2条(1) 〔理事候補者の選考〕	改定前	理事候補者の選考にあたり、役員推薦委員会は次の事項に留意して選考を行う。 ①人物本位で選考を行うこと ②ディビジョン(男女を含む)、チーム形態(企業型、クラブチーム型等)および有識者等のバランスに配慮すること ③次世代のVリーグを担う人材を選考すること ④政策の継続性を維持できる人材を選考すること
		改定後	理事候補者の選考にあたり、役員推薦委員会は次の事項に留意して選考を行う。 ①人物本位で選考を行うこと ②ディビジョン(男女を含む)、チーム形態(企業型、クラブチーム型等)および有識者等のバランス並びに ダイバーシティ に配慮すること ③次世代のVリーグを担う人材を選考すること ④政策の継続性を維持できる人材を選考すること ⑤ スポーツ団体ガバナンスコード(スポーツ庁)に配慮して選考すること

【改定理由】

理事候補者の選考に当たっての留意点を、現在のスポーツ界の状況や社会情勢を鑑み、追加した。